



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 大同特殊鋼株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5471 URL <https://www.daido.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石黒 武  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 利光 一浩 (TEL) 052-963-7501  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	373,560	△9.2	20,953	△19.3	21,390	△20.4	16,152	△3.5
2019年3月期第3四半期	411,422	10.9	25,963	△6.8	26,862	△4.7	16,740	△8.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 16,749百万円(118.5%) 2019年3月期第3四半期 7,664百万円(△77.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	378.90	—
2019年3月期第3四半期	392.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	658,248	334,772	45.5
2019年3月期	650,697	318,140	43.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 299,367百万円 2019年3月期 285,508百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2020年3月期	—	55.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	65.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	493,000	△9.3	29,000	△14.2	29,000	△15.6	21,500	1.5	504.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	43,448,769株	2019年3月期	43,448,769株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	820,077株	2019年3月期	819,275株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	42,629,153株	2019年3月期3Q	42,630,526株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足説明資料	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しているものの、輸出や生産は引き続き弱含みで推移しました。また、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題など不安定な世界情勢から、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済環境の中、特殊鋼の主要需要先である自動車関連の受注は、グローバルでの生産減少を受け、前年同期比で減少しました。産業機械の受注は、米中貿易摩擦の影響を受け、在庫調整の動きも伴い減少しました。また半導体関連の受注は、第3四半期から回復基調にあるものの、前年同期比では減少しました。その結果、鋼材売上数量は前年同期比で減少しました。原料・資材関係では、鉄屑価格は国内需給の緩和により安値で推移しましたが、製鋼工程で使用する黒鉛電極等副資材価格は上昇し、エネルギーコストも増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期比378億61百万円減収の3,735億60百万円、経常利益は前年同期比54億71百万円減益の213億90百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比5億87百万円減益の161億52百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①特殊鋼鋼材

構造用鋼は、主要需要先である自動車関連のグローバルにおける生産減少や、産業機械向けの在庫調整も伴った需要の減少により、前年同期比で数量が減少しました。工具鋼も、自動車関連の減少を受け数量が減少しました。主要原材料である鉄スクラップ価格は、国内需給の緩和により安値で推移しましたが、製鋼工程で使用する黒鉛電極等副資材価格は上昇し、エネルギーコストも増加しました。一方、販売価格は昨年度実施した価格改定により上昇しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の特殊鋼鋼材の売上高は、売上数量の減少により前年同期比9.3%減少の1,416億92百万円、営業利益は売価改定および鉄スクラップ価格の下落により、前年同期比16億60百万円増益の52億82百万円となりました。

#### ②機能材料・磁性材料

ステンレス鋼および高合金は、自動車向けは燃費改善に向けた動きの中で需要が堅調に推移しましたが、産業機械向けの在庫調整を伴った需要減少、また回復基調にあるものの半導体関連の需要減少により、前年同期比で数量が減少しました。磁石製品は、中国自動車販売の減少等を受け、粉末製品も海外需要の減少により売上高が減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の機能材料・磁性材料の売上高は、売上数量の減少により前年同期比10.1%減少の1,260億92百万円、営業利益は前年同期比60億44百万円減益の105億円となりました。

#### ③自動車部品・産業機械部品

自由鍛造品は、半導体関連需要が減少しましたが、航空機向け需要が好調に推移し、売上高は前年同期比で増加しました。エンジンバルブ部品、型鍛造品は自動車生産の減少を受け、売上高は前年同期比で減少しました。精密鋳造品は、中国自動車の販売減少に伴うターボ関連製品の需要低迷が継続し、売上高は前年同期比で減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の自動車部品・産業機械部品の売上高は、売上数量の減少により前年同期比11.9%減少の741億18百万円、営業利益は前年同期比17億6百万円減益の5億25百万円となりました。

## ④エンジニアリング

当第3四半期連結累計期間のエンジニアリングの売上高は前年同期比5.6%減少の193億17百万円となりましたが、営業利益は内容構成良化により前年同期比9億28百万円増益の25億84百万円となりました。

## ⑤流通・サービス

主に新規連結会社の増加影響により、当第3四半期連結累計期間の流通・サービスの売上高は前年同期比18.7%増加の123億39百万円、営業利益は前年同期比1億42百万円増益の20億62百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ75億50百万円増加し6,582億48百万円となりました。総資産の増加の主な内訳は、「現金及び預金」の増加58億43百万円、「有形固定資産」の増加154億1百万円、減少の主な内訳は、「受取手形及び売掛金」の減少133億12百万円であります。

なお、第1四半期連結会計期間より連結決算の開示内容の充実およびグループ経営の強化を図るため、前連結会計年度において非連結子会社でありました28社を連結の範囲に含めております。この変更により、主として「現金及び預金」、「たな卸資産」、「有形固定資産」が増加し、新規連結に伴い関係会社株式が減少したため「投資有価証券」は減少しております。

新規連結の影響を除いた総資産の増減の主な内訳と要因は、下記のとおりであります。

- ・「受取手形及び売掛金」および「たな卸資産」は、主として売上減少により減少しております。
- ・「有形固定資産」は、当社の連続製造設備合理化、工場用地取得等により増加しております。

また、当社グループの当第3四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べ166億32百万円増加し3,347億72百万円となりました。純資産の増加の主な内訳と要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益161億52百万円の計上等による「利益剰余金」の増加140億1百万円であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は45.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の世界経済は、米中貿易摩擦が与える景気減速の懸念に加え、英国によるEU離脱問題や中東の地政学的な緊張の高まりなど、引き続き不透明な状況が継続すると見込まれています。日本経済においても米中貿易摩擦の影響などを受け、輸出や生産の弱さが継続すると予想されます。こうした経済環境の中、当社におきましても、受注は弱含みで推移するなど、先行き不透明な経営環境が継続することが見込まれます。

当期の連結業績につきましては、前回(2019年10月31日)公表した業績予想から大きな離れはないため、修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,734	47,577
受取手形及び売掛金	118,601	105,289
電子記録債権	14,198	16,221
たな卸資産	132,546	131,424
その他	6,062	7,895
貸倒引当金	△62	△84
流動資産合計	313,081	308,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	81,738	82,548
機械装置及び運搬具（純額）	93,850	105,227
その他（純額）	50,489	53,704
有形固定資産合計	226,078	241,480
無形固定資産		
1,502	1,502	1,439
投資その他の資産		
投資有価証券	87,110	86,685
退職給付に係る資産	14,801	14,890
その他	8,268	5,553
貸倒引当金	△145	△123
投資その他の資産合計	110,035	107,005
固定資産合計	337,616	349,925
資産合計	650,697	658,248

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,576	40,613
電子記録債務	35,785	27,151
短期借入金	74,972	73,092
コマーシャル・ペーパー	8,000	14,000
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	5,372	1,965
賞与引当金	7,845	3,412
その他の引当金	1,752	1,234
その他	25,787	24,135
流動負債合計	221,091	185,605
固定負債		
社債	20,000	35,000
長期借入金	61,301	69,102
その他の引当金	3,965	4,187
退職給付に係る負債	10,330	10,734
その他	15,868	18,844
固定負債合計	111,465	137,869
負債合計	332,557	323,475
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	37,172	37,172
資本剰余金	30,285	30,449
利益剰余金	203,299	217,300
自己株式	△3,651	△3,655
株主資本合計	267,106	281,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,495	18,598
繰延ヘッジ損益	△0	10
土地再評価差額金	1,537	1,537
為替換算調整勘定	983	299
退職給付に係る調整累計額	△1,614	△2,345
その他の包括利益累計額合計	18,402	18,100
非支配株主持分	32,631	35,405
純資産合計	318,140	334,772
負債純資産合計	650,697	658,248

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	411,422	373,560
売上原価	342,345	310,178
売上総利益	69,076	63,382
販売費及び一般管理費	43,112	42,428
営業利益	25,963	20,953
営業外収益		
受取利息	130	139
受取配当金	1,846	1,749
持分法による投資利益	792	504
その他	1,172	652
営業外収益合計	3,941	3,046
営業外費用		
支払利息	716	597
固定資産除却損	453	443
環境対策引当金繰入額	770	417
為替差損	167	261
その他	934	889
営業外費用合計	3,043	2,608
経常利益	26,862	21,390
特別利益		
固定資産売却益	—	7,638
投資有価証券売却益	28	33
特別利益合計	28	7,671
特別損失		
固定資産圧縮損	—	2,772
投資有価証券評価損	—	654
固定資産売却損	41	—
投資有価証券売却損	38	—
その他	—	236
特別損失合計	80	3,664
税金等調整前四半期純利益	26,810	25,398
法人税、住民税及び事業税	6,979	6,334
法人税等調整額	1,443	1,998
法人税等合計	8,422	8,332
四半期純利益	18,388	17,065
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,648	913
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,740	16,152

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	18,388	17,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,067	1,186
繰延ヘッジ損益	△0	11
為替換算調整勘定	△506	△817
退職給付に係る調整額	△68	△681
持分法適用会社に対する持分相当額	△81	△14
その他の包括利益合計	△10,723	△316
四半期包括利益	7,664	16,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,061	15,825
非支配株主に係る四半期包括利益	1,603	923

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より連結決算の開示内容の充実およびグループ経営の強化を図るため、前連結会計年度において非連結子会社でありました大同磁石(広東)有限公司(旧社名:大同磁石(深圳)有限公司)、下村特殊精鋼(蘇州)有限公司、大同凱思英鑄造(蘇州)有限公司、フジホローバルブ(株)、Daido Kogyo (Thailand) Co.,Ltd.、ORIENTAL SHIMOMURA DRAWING(M) SDN. BHD.、他22社を連結の範囲に含めております。

また、上記の理由により前連結会計年度において持分法非適用関連会社でありました3社を、第1四半期連結会計期間より持分法の適用の範囲に含めております。

なお、第2四半期連結会計期間より前連結会計年度において連結子会社でありました1社を清算により連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	156,146	140,309	84,094	20,474	10,397	411,422	—	411,422
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	54,963	13,626	21,291	1,677	9,051	100,609	△100,609	—
計	211,110	153,935	105,385	22,151	19,449	512,032	△100,609	411,422
セグメント利益	3,621	16,544	2,232	1,655	1,920	25,975	△11	25,963

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	141,692	126,092	74,118	19,317	12,339	373,560	—	373,560
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	45,345	11,636	17,013	660	10,166	84,821	△84,821	—
計	187,037	137,728	91,131	19,977	22,505	458,381	△84,821	373,560
セグメント利益	5,282	10,500	525	2,584	2,062	20,955	△2	20,953

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足説明資料

(1) 当第3四半期のセグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円、%)

	売上高		営業利益	
	2019年12月 第3四半期	前年同期差 増減額 (増減率)	2019年12月 第3四半期	前年同期差 増減額
特殊鋼鋼材	141,692	-14,454 (-9.3%)	5,282	1,660
機能材料・磁性材料	126,092	-14,217 (-10.1%)	10,500	-6,044
自動車・産業機械部品	74,118	-9,975 (-11.9%)	525	-1,706
エンジニアリング	19,317	-1,156 (-5.6%)	2,584	928
流通・サービス	12,339	1,941 (18.7%)	2,062	142
調整	—	—	△2	9
計	373,560	-37,861 (-9.2%)	20,953	-5,010

(2) 要約連結損益計算書(四半期累計期間)

(単位：百万円、%)

	2019年12月 第3四半期	前年同期差 増減額 (増減率)
売上高	373,560	-37,861 (-9.2%)
営業利益	20,953	-5,010 (-19.3%)
営業外損益	437	-461
経常利益	21,390	-5,471 (-20.4%)
特別損益	4,007	4,059
税引前純利益	25,398	-1,412
法人税等	8,332	-89
非支配株主に帰属する 当期純利益	913	-734
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,152	-587 (-3.5%)

(鋼材売上数量(単体) 919千t、前年同期差 96千t減)

(3) 当第3四半期の経常利益増減要因(前年同期対比)

(単位：億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 原燃料等市況	54	1. 販売数量減少	101
2. 新規連結	7	2. 変動費の悪化	11
3. 固定費の改善	5	3. 内容構成差他	7
4. 販売価格は正	3	4. 営業外損益	5
計(a)	69	計(b)	124
		差引(a)-(b)	-55

(参考：原料・為替市況)

	2018年12月 第3四半期	2019年12月 第3四半期
H2 建値 (千円/t)	29.4	21.7
ニッケル(LME) (\$/1b)	5.9	6.5
為替レート(TTM) (円/\$)	111.3	109.7

(4) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 2019年 3月末	当第3四半期 2019年 12月末	増減	科目	前期 2019年 3月末	当第3四半期 2019年 12月末	増減
流動資産	313,081	308,323	-4,757	負債	332,557	323,475	-9,081
現預金	41,734	47,577	5,843	営業債務	87,361	67,764	-19,596
営業債権	132,800	121,511	-11,289	有利子負債	174,998	192,484	17,485
たな卸資産	132,546	131,424	-1,122	その他	70,196	63,226	-6,970
その他	5,999	7,810	1,810				
固定資産	337,616	349,925	12,308	純資産	318,140	334,772	16,632
有形固定資産	226,078	241,480	15,401	株主資本	267,106	281,267	14,160
無形固定資産	1,502	1,439	-63	その他の包括利益 累計額	18,402	18,100	-301
投資その他の資産	110,035	107,005	-3,029	非支配株主持分	32,631	35,405	2,773
資産合計	650,697	658,248	7,550	負債純資産合計	650,697	658,248	7,550